

下北沢シンポジウム Vol.2

# 「シモキタらしさを守り育てる」

シャレットワークショップによる地区計画代替案の発表と、専門家による緊急アピール

日時：2006年4月9日(日) 14:00～17:00

場所：代沢小学校体育館(下北沢下車、茶沢通りを三軒茶屋に向け10分ほど歩いた左側)

主催：下北沢フォーラム (<http://shimokitazawa-forum.net/>)

現在、世田谷区下北沢駅周辺地区では、小田急線の地下化、都市計画道路の事業化、地区計画の策定など、大きく街の構造が変わろうとしています。ヒューマンな街のスケール、個性ある店舗の集積、路地による回遊性、音楽や演劇の文化など、下北沢が持つユニークな魅力については、2005年7月に開催された1回目のシンポジウムで確認を行いました。

その後、北沢2丁目地区を中心に約3000名の住民に対しアンケート調査を実施し、約1200名の回答者のうち約60%の方がこれらの計画を見直すべきであるとの意見を表明していることが分かりました。現在、市民と専門家が協働する「シャレットワークショップ」の場で地区計画の代替案を策定しています。

本シンポジウムでは、この成果を公開発表し、多くの市民の方々と専門家の方々からご意見を伺い、今後の街づくりのありかたについて、話し合いたいと思います。ご関心のある方は、ぜひご参加下さい。

一部：シャレットワークショップによる地区計画代替案の発表

二部：専門家を交えた意見交換と緊急アピール

## [参加専門家]

養原 敬(都市プランナー)

青木 仁(東京電力技術開発研究所)

大方潤一郎(東京大学教授)

加藤仁美(東海大学教授)

倉田直道(工学院大学)

小浪博英(東京女学館大学教授)

小林正美(明治大学教授)

小林博人(慶応義塾大学助教授)

司波 寛(都市計画コンサルタント)

陣内秀信(法政大学教授)

高見沢邦郎(首都大学東京教授)

中井検裕(東京工業大学教授)

二瓶正史(建築家・法政大学講師)

福川裕一(千葉大学教授)

山本俊哉(明治大学助教授)

(アイウエオ順)

問合せ先：下北沢フォーラム事務局(03-3414-8568)